

～ 平和シンポジウム タイムスケジュール ～

9:30 開催挨拶 各務原市長 浅野 健司

9:40 基調講演①「戦争から学ぶこと」 教育委員会文化財課長兼歴史民俗資料館長 西村 勝広

■西村 勝広（にしむら かつひろ）/ 明治大学文学部卒（考古学専攻）、立命館大学理工学部博士号取得。各務原市役所に勤務し、遺跡や古墳の発掘調査、各務原台地の研究に携わる。戦後70年事業として開催した特別企画展「明日の各務原市へ」を担当した。

10:10 基調講演②「B-29による各務原空襲の概要」 郷土史家 福手 一義

■福手一義（ふくて かずよし）/ 企業を退職後、各務原市歴史民俗資料館社会教育指導員として5年間勤務。戦後70年事業に携わったほか、民家に残されていた三式戦闘機（飛燕）のスピナーやカウリングの発見、市内における三号爆弾使用の事実解明など、積極的な戦時調査を行う。

10:40 基調講演③「岐阜県と戦争」 豊の国宇佐市塾 織田 祐輔・新名 悠由

空襲映像の公開 昭和20年6月26日 B-29による川崎航空機岐阜工場への爆撃（47秒）
昭和20年7月15日 P-51による陸軍各務ヶ原東飛行場への機銃掃射（8秒）

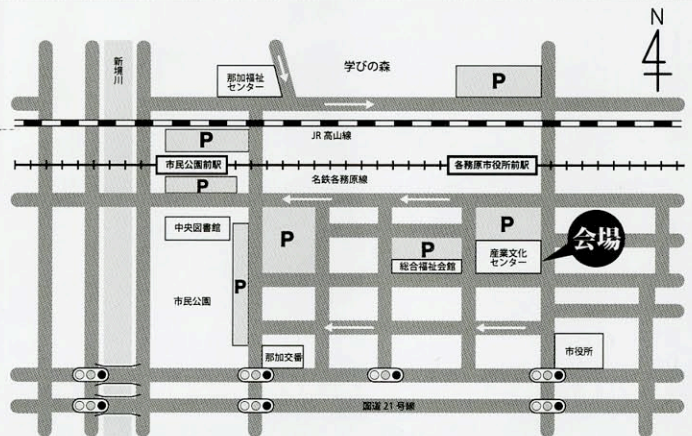
■織田 祐輔（おりた ゆうすけ）/ 高知大学人文学部卒（日本中世史専攻）。商社勤務を経て、現在は宇佐市役所勤務。第2次世界大戦の航空戦史研究に携わる傍ら、「豊の国宇佐市塾」で米軍撮影映像の解析作業を行う。

■新名 悠由（にいな ゆう）/ 高知大学人文学部卒（考古学専攻）。大分市教育委員会文化財課などを経て、現在は大分市役所勤務。「豊の国宇佐市塾」で空襲史の調査研究に携わる傍ら、大分市内における軍人基地などの調査研究を行う。

11:40 (休憩)

11:50 座談会「戦争経験を生かし平和を考える」
進行役（市職員） 基調講演者4名

12:30 終了



公共施設利用者駐車場(P) 3時間まで無料 3時間以降は100円/時

会場 各務原市産業文化センター1F あすかホール
岐阜県各務原市那加桜町2丁目186番地
名鉄各務原線「各務原市役所前駅」下車 徒歩2分

特別開催

戦時遺跡ウォーク

鵜沼三ツ池町周辺に残る技能者養成所本館跡、9号宿舍跡、民家井戸銃弾跡、旧飛行場東門跡、誘導路トンネル、高射砲陣地営具庫などをガイドがご案内します。

日時 6月23日(日)
午前9:00～11:30

集合 炉畑遺跡公園駐車場(鵜沼三ツ池町6-341)

定員 20名(申込順)

参加費 無料

案内 中山道鵜沼宿ボランティアガイドの会

申込 6月5日(水) 午前9:00より
各務原市歴史民俗資料館で電話受付
TEL 058-383-1361

※少雨決行。約5kmの距離を歩きます。

同時開催 平和の日 パネル展

各務原空襲や広島・長崎の被爆を伝える写真・絵画等を展示。また、広島平和記念公園内「原爆の子の像」に捧げる折り鶴を受け付けます。

6月22日(土)～24日(月) ※最終日は15時まで

会場 産業文化センター1階 エントランスホール
お問い合わせ 各務原市役所総務課 TEL 058-383-2036